

平成 17 年 7 月期 第 3 四半期（9 ヶ月間累計）財務・業績概要（連結）



平成 17 年 5 月 31 日

上場会社名 日本駐車場開発株式会社

（コード番号：2353 東証第一部・JASDAQ）

（URL <http://www.nittyu.co.jp>）

代表取締役社長 巽 一久

問い合わせ先責任者 役職名 取締役副社長 氏家 太郎 TEL (06) 6227 - 6777

決算取締役会開催日 平成 17 年 5 月 31 日

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の移動の有無 : 無

2. 平成 17 年 7 月期 第 3 四半期（9 ヶ月間累計）の概況（平成 16 年 8 月 1 日～平成 17 年 4 月 30 日）

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期 (当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 7 月期 9 ヶ月間累計	3,207	24.2	650	38.8	683	42.3	414	
16 年 7 月期 9 ヶ月間累計	2,582	48.8	468	91.2	480	100.1	-	-
(参考) 16 年 7 月期	3,583		706		711		397	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17 年 7 月期 9 ヶ月間累計	124	15	120	48
16 年 7 月期 9 ヶ月間累計				
(参考) 16 年 7 月期	2,296	42	2,232	18

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。売上高、営業利益、経常利益以外の項目に関しては 17 年 7 月期第 1 四半期より開示を行っているため、前年第 3 四半期実績及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期(9 ヶ月間)におけるわが国の経済は企業収益の改善、設備投資の拡大など景気の回復基調は続いておりますが、原油価格の高騰や中国における反日運動の激化など懸念材料も存在し、先行きについては楽観できない状態にあります。一方で駐車場市場におきましては、平成 17 年 4 月 1 日以後開始する事業年度から減損会計が強制適用されることを受けて不動産の流動化が更に進み、ビル所有企業、金融機関、JREIT(不動産投資信託)などのビル附置駐車場に対する収益改善意識や駐車場ユーザーの経費削減意識は衰えることなく高レベルで推移し、当社グループはそれに応えるべく積極的な営業活動を展開するとともに、サービスレベルの維持・向上に努めてまいりました。

東京お台場地区・秋葉原地区のビル附置駐車場での運営を開始するなど、前期に引き続きシンボリック且つ駐車場需要の逼迫した地区で営業活動をするだけでなく、4月に支社を開設した広島地区において、アミューズメント施設附置駐車場での運営を開始するなど新たな地域への進出を果たしました。また、中間期までに獲得した新規物件が順調に立ち上がり、直営事業売上は 2,861,839 千円(前年同期比 23.9%増)となり、売上構成比は全社の 89.2%となりました。前期に獲得した時間貸マネジメント物件が順調に立ち上がったことに加え、新規時間貸マネジメント物件の管理業務を受託したことにより、マネジメント売上は 139,960 千円(前年同期比 61.4%増)となりました。流通業向け駐車場運営コンサルティング、立体駐車場のリニューアルや安全面に関するコンサルティング及び一部工事の受託といった新たなビジネスチャンスをつかえたことにより、VAサービス売上は 76,495 千円(前年同期比 118.9%増)となり、新事業として順調に立ち上がりました。これらにより全社での売上高は 3,207,704 千円(前年同期比 24.2%増)となりました。

時間貸し併用物件における収益管理強化及びサービス向上のため、現場を管理、運営する社員を『店長』とする『店長制度』を導入し、その人件費を売上原価計上したこと、リニューアル工事受託において仕入原価が発生したこと等により、売上総利益率は 42.5%(前年同期より 2.7ポイントの低下)となりました。しかし、店長制導入による社員給与の一部売上原価への移行、事務所移転による地代家賃の削減、自社物件売却による減価償却費の削減、間接部門の効率運営などにより売上高販管費率が 22.2%(前年同期より 4.9ポイントの改善)となったことから、営業利益率が 20.3%(前年同期より 2.2ポイントの改善)となり、営業利益は 650,576 千円(前年同期比 38.8%増)となりました。また、新株発行費が発生したものの、私募ファンドからの分配益(匿名組合投資利益)などを計上した結果、経常利益は 683,741 千円(前年同期比 42.3%増)となり、第 3 四半期純利益は 414,663 千円(前年同期は未開示)となりました。

当第3四半期(9ヶ月間)の事業の種類別販売実績

区分	平成17年7月期第3四半期 (自平成16年8月1日 至平成17年4月30日)	平成16年7月期第3四半期 (自平成15年8月1日 至平成16年4月30日)	前年同期比(%)
	金額(千円)	金額(千円)	
直営事業	2,861,839	2,310,310	123.9
リーシング事業	111,882	135,080	82.8
マネジメント事業	139,960	86,730	161.4
V Aサービス事業	76,495	34,947	218.9
その他の事業	17,526	15,210	115.2
合計	3,207,704	2,582,279	124.2

直営事業の地域別売上高

		平成17年7月期第3四半期 (自平成16年8月1日 至平成17年4月30日)	平成16年7月期第3四半期 (自平成15年8月1日 至平成16年4月30日)	前年 同期比(%)
		金額(千円)	金額(千円)	
直 営 事 業	関東	1,519,419	1,198,040	126.8
	近畿	1,062,666	922,917	115.1
	東海	194,395	153,200	126.9
	中国	658		
	九州	84,698	36,151	234.3
	計	2,861,839	2,310,310	123.9

月極専用直営物件・時間貸し併用直営物件・全直営物件の地域別物件数・契約台数及び総収容台数

		平成17年7月期 第3四半期 (平成17年4月 30日現在)	平成16年7月期 第3四半期 (平成16年4月 30日現在)	前年 同期比 (%)	平成17年7月期 第3四半期 (平成17年4月 30日現在)	平成16年7月期 第3四半期 (平成16年4月 30日現在)	前年 同期比 (%)	平成17年7月期 第3四半期 (平成17年4月 30日現在)	平成16年7月期 第3四半期 (平成16年4月 30日現在)	前年 同期比 (%)
		月極専用直営物件			時間貸し併用直営物件			全直営物件		
		物件数 (件)	物件数 (件)		物件数 (件)	物件数 (件)		物件数 (件)	物件数 (件)	
直 営 事 業	関東	172	138	124.6	30	23	130.4	202	161	125.5
		3,243	2,838	114.3	1,320	945	139.7	4,563	3,783	120.6
	近畿	63	58	108.6	39	36	108.3	102	94	108.5
		981	928	105.7	1,667	1,438	115.9	2,648	2,366	111.9
	東海	15	13	115.4	9	7	128.6	24	20	120.0
		242	224	108.0	290	249	116.5	532	473	112.5
中国	0	0	-	1	0	-	1	0	-	
	0	0	-	88	0	-	88	0	-	
九州	7	4	175.0	4	2	200.0	11	6	183.3	
	163	62	262.9	125	63	198.4	288	125	230.4	
計	257	213	120.7	83	68	122.1	340	281	121.0	
	4,629	4,052	114.2	3,490	2,695	129.5	8,119	6,747	120.3	
				5,723	4,226	135.4				

上記指標の『契約台数』とは当社グループと駐車場オーナーとの間で賃貸借契約を締結している台数であり、『総収容台数』とは当該駐車場の総収容可能台数を表しております。時間貸し併用直営物件においては、契約車室以外にもサービスを提供しているため『総収容台数』を記載しております。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年7月期 第3四半期	2,511	1,772	70.6	528 82
16年7月期 第3四半期				
(参考)16年7月期	2,064	1,431	69.3	8,819 10

(注) 期末発行済株式数(連結) 17年7月期第3四半期 3,352,293株 16年7月期第3四半期 52,860株
16年7月期 158,580株

[財政状況(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の資産の状況は、自社で所有していた立体駐車場及び土地を売却したものの、大成株式会社(名証2部)他の株式取得及び私募不動産ファンドへの追加出資により、固定資産は前連結会計年度末と比べて1,013,682千円増加しました。一方で流動資産は、法人税等の支払や上記投資有価証券の取得により566,358千円減少しました。この結果、総資産合計は前連結会計年度末と比べて447,324千円増加し2,511,769千円となりました。

また、負債の状況は、第3四半期末において投資有価証券の取得による未払金の増加などがあったため、流動負債は前連結会計年度末と比べて70,374千円増加し、483,471千円となりました。一方、固定負債は新規月極契約の順調な増加による預り保証金の増加などにより35,733千円増加し255,548千円となりました。この結果、負債合計は前連結会計年度末と比べて106,107千円増加し739,019千円となりました。

資本の状況は、ストックオプションの権利行使により前連結会計年度末と比べて資本金が15,610千円増加しました。配当金79,290千円の支払や取締役賞与金33,000千円の支払があったものの、第3四半期純利益414,663千円を計上したことにより利益剰余金が302,373千円増加しました。また、有価証券評価差額金23,233千円を計上しました。この結果、資本合計は前連結会計年度末と比べて341,216千円増加し、1,772,750千円となりました。

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 第3四半期末(期末) 残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年7月期 9ヶ月間累計	264	719	64	723
16年7月期 9ヶ月間累計				
(参考)16年7月期	461	180		1,241

[連結キャッシュ・フローの状況に関する定性的情報等]

(営業によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は264,676千円となりました。主な要因は、法人税等の支払があったものの、直営事業の順調な進捗により、税金等調整前四半期純利益が大幅に増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は719,313千円となりました。主な要因は、自社物件の売却による収入があったものの、投資有価証券の取得による支出、私募不動産ファンドへの追加出資などがあったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は64,018千円となりました。主な要因は、ストックオプション権利行使による収入と配当金の支払であります。

3.平成17年7月期の連結業績予想(平成16年8月1日~平成17年7月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	4,641	950	545

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期)163円27銭

[業績予想に関する定性的情報等]

業績は概ね当初予定どおり推移しております。平成17年3月4日発表の業績予想に修正はありません。

1.四半期連結貸借対照表

区分	当第3四半期 (平成17年4月30日現在)		(参考) 平成16年7月期 (平成16年7月31日現在)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)				
流動資産				
1 現金及び預金		723,164		1,241,820
2 売掛金		27,761		20,922
3 繰延税金資産		9,415		19,185
4 前渡金		71,625		80,978
5 前払費用		20,267		27,406
6 その他		1,771		30,194
7 貸倒引当金		52		195
流動資産合計		853,953	34.0	1,420,311
固定資産				
1 有形固定資産				
(1) 建物及び構築物	15,359		71,596	
減価償却累計額	2,782	12,576	6,082	65,514
(2) 機械装置			42,231	
減価償却累計額			17,500	24,730
(3) 工具器具備品	55,279		40,153	
減価償却累計額	27,101	28,177	20,453	19,699
(4) 土地				117,145
有形固定資産合計		40,754	1.6	227,089
2 無形固定資産				
(1) ソフトウェア		46,509		13,240
(2) その他		830		3,046
無形固定資産合計		47,340	1.9	16,286
3 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券		1,026,638		
(2) 匿名組合出資金		324,760		207,621
(3) 敷金及び保証金		217,966		189,986
(4) 繰延税金資産		249		3,069
(5) その他		107		80
投資その他の資産合計		1,569,721	62.5	400,757
固定資産合計		1,657,816	66.0	644,133
資産合計		2,511,769	100.0	2,064,445

区分	当第3四半期 (平成17年4月30日現在)		(参考) 平成16年7月期 (平成16年7月31日現在)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)				
流動負債				
1 買掛金	2,213		3,194	
2 未払金	163,628		35,978	
3 未払費用	12,387		9,047	
4 未払法人税等	127,014		209,596	
5 未払消費税等	27,739		37,221	
6 前受金	117,305		87,513	
7 預り金	33,181		30,545	
流動負債合計	483,471	19.2	413,097	20.0
固定負債				
1 繰延税金負債	12,259			
2 預り保証金	243,289		219,814	
固定負債合計	255,548	10.2	219,814	10.7
負債合計	739,019	29.4	632,911	30.7
(少数株主持分)				
少数株主持分				
(資本の部)				
資本金	443,527	17.7	427,917	20.7
資本剰余金	340,447	13.6	340,447	16.5
利益剰余金	965,541	38.4	663,168	32.1
その他有価証券評価差額金	23,233	0.9		
資本合計	1,772,750	70.6	1,431,533	69.3
負債、少数株主持分 及び資本合計	2,511,769	100.0	2,064,445	100.0

2.四半期連結損益計算書

区分	当第3四半期 (平成17年7月期第3四半期)		(参考) 平成16年7月期			
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)		
売上高		3,207,704	100.0	3,583,353	100.0	
売上原価		1,843,144	57.5	1,934,663	54.0	
売上総利益		1,364,559	42.5	1,648,689	46.0	
販売費及び一般管理費		713,982	22.2	942,639	26.3	
営業利益		650,576	20.3	706,050	19.7	
営業外収益						
1 受取利息	13		16			
2 受取配当金	6,699		2,607			
3 投資有価証券売却益	2,802		10,437			
4 匿名組合投資利益	40,977		200			
5 保険返戻金			4,019			
6 雑収入	14	50,507	1.5	180	0.4	
営業外費用						
1 支払利息	1,033		339			
2 新株発行費	16,285		9,209			
3 投資有価証券売却損	24		1,972			
4 創立費			418			
5 匿名組合投資損失		17,343	0.5	458	0.3	
経常利益		683,741	21.3	711,114	19.8	
特別利益						
1 固定資産売却益	32,507					
2 貸倒引当金戻入	143	32,650	1.0			
特別損失						
1 固定資産除却損	3,817		5,232			
2 リース中途解約金			250			
3 事務所原状回復費	3,600	7,417	0.2	4,243	0.2	
税金等調整前四半期 (当期)純利益		708,974	22.1	701,388	19.6	
法人税、住民税及び事業税	285,401		312,919			
法人税等調整額	8,910	294,311	9.2	8,697	304,222	8.5
四半期(当期)純利益		414,663	12.9	397,165	11.1	

3. 四半期連結剰余金計算書

	当第3四半期 (平成17年7月期第3四半期)		(参考) 平成16年7月期	
区分	金額(千円)		金額(千円)	
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高		340,447		340,447
資本剰余金四半期末(期末)残高		340,447		340,447
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高		663,168		266,003
利益剰余金増加高				
四半期(当期)純利益	414,663	414,663	397,165	397,165
利益剰余金減少高				
1 配当金	79,290			
2 取締役賞与金	33,000	112,290		
利益剰余金四半期末(期末)残高		965,541		663,168

4.四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当第3四半期 (平成17年7月期第3四半期)	(参考) 平成16年7月期
区分	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
1 税金等調整前当期純利益	708,974	701,388
2 減価償却費	11,455	25,201
3 貸倒引当金の増加額又は減少額()	143	120
4 固定資産売却益	32,507	
5 有形固定資産除却損	3,817	5,232
6 投資有価証券売却益	2,802	10,437
7 投資有価証券売却損	24	1,972
8 匿名組合投資利益	40,977	200
9 匿名組合投資損失		458
10 新株発行費	339	
11 受取利息及び受取配当金	6,713	2,624
12 支払利息	1,033	339
13 売上債権の増加額	6,838	6,033
14 前払費用の減少額又は増加額()	7,138	11,121
15 前渡金の減少額又は増加額()	9,353	38,532
16 差入保証金の増加額	30,887	35,532
17 仕入債務の増加額又は減少額()	980	3,194
18 前受金の増加額	29,792	23,237
19 未払金の増加額又は減少額()	10,744	18,047
20 預り金の増加額	2,635	3,515
21 預り保証金の増加額	23,474	31,579
22 未払費用の増加額	3,340	3,995
23 未払消費税等の増加額又は減少額()	9,482	4,763
24 役員賞与の支払額	33,000	
25 その他	4,915	830
小計	631,216	717,732
26 利息及び配当金の受取額	6,713	2,624
27 利息の支払額	1,033	339
28 法人税等の支払額	372,219	258,291
営業活動によるキャッシュ・フロー	264,676	461,726

	当第3四半期 (平成17年7月期第3四半期)	(参考) 平成16年7月期
区分	金額(千円)	金額(千円)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
1 有形固定資産の取得による支出	18,443	19,870
2 有形固定資産の売却による収入	229,525	
3 無形固定資産の取得による支出	36,370	180
4 投資有価証券の取得による支出	890,001	141,545
5 投資有価証券の売却による収入	69,257	187,546
6 匿名組合出資による支出	158,367	239,479
7 匿名組合出資返還・分配による収入	82,206	31,600
8 敷金の預入による支出	9,595	48,546
9 敷金の回収による収入	12,502	44,755
10 その他	26	5,658
投資活動によるキャッシュ・フロー	719,313	180,059
財務活動によるキャッシュ・フロー		
1 株式の発行による収入	15,271	
2 配当金の支払額	79,290	
財務活動によるキャッシュ・フロー	64,018	
現金及び現金同等物の増加額 又は減少額()	518,655	281,666
現金及び現金同等物の期首残高	1,241,820	960,153
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	723,164	1,241,820

5. 四半期財務情報作成のための基本となる事項

連結の範囲に関する事項

連結子会社は(株)パーキングプロフェッショナルサービシーズ及び(株)マーケットメイカーズの2社であります。

6. 会計方針の変更

該当事項はありません。

7. セグメント状況

[事業の種類別セグメント情報]

当グループは、駐車場の管理・運営を主事業としておりますが、この駐車場の管理・運営事業の売上高、営業利益及び資産の金額が全セグメントの売上高、営業利益及び資産の金額のいずれも90%超となっているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。